

## 東京凌霜謡会(2018年)の活動状況

2018(平成30)年

- 1月28日 1月例会に昨年京都府綾部に転居された河野豊氏が参加されました。  
例会終了後の有志による懇親会にも参加されました。  
世話人から平成29年の会計報告後、監査担当の伏見さんから監査報告があり、同時に会員名簿を配布しました。欠席者には、2月例会の案内送付時に関係資料を送付しました。  
なお、1月例会後に予定されていた「新年会」は欠席者が多数となったため、本年はいったん中止としました。
- 4月28日 4月例会に関西の「凌霜謡会」会長：前田紀一郎氏が参加されました。  
例会終了後の有志による近くの居酒屋での懇親会にも参加され、今後のさらなる交流を図ることを相互に約しました。
- 5月1日 HP「神戸大学謡曲愛好家広場」の定期更新の仕組みを確立しました。武内安雄氏に例会案内と番組表をMail送信し、定例更新します。
- 6月15日 東京六甲クラブのホームページ「神戸大学東京六甲クラブ」の「東京六甲クラブだより6月号」のサークル紹介に「東京凌霜謡会」を掲載し上記HP「神戸大学謡曲愛好家広場」と相互にリンク付けをしました。  
※ この結果、6月例会より上野山泰史氏(S36年卒)の新規入会がありました。
- 6月30日 6月の定例謡会終了後、7月28日の「全国大学学生・OB謡曲連合会謡会」で発表する連吟「敦盛」の地合わせを4月例会・5月例会に続いて参加予定の会員で行いました。
- 7月28日 「全国大学学生・OB謡曲連合会謡会」へ初参加しました。  
昨年、山本秀人氏が知人の紹介で個人参加した表題の謡会に本年は有志による参加ですが、「神戸大学OB(観世流)」として初参加しました。昭和63年から毎年1回開催されている、流派を超えた謡の愛好家が集う謡会で、第31回に当たる本年、高橋・清見・谷村・山本・伏見・向濱の6名で連吟「敦盛」を謡いました。例年謡会終了後に懇親会が計画されますが、本年は台風接近のため急きょ中止となりました。
- 8月26日 8月例会で「2019年番組予定表(案)」の作成について世話人から会員の希望曲と作成ポイントを説明し、番組(案)を配布しました。  
欠席者には、10月例会の案内送付時に関係資料を送付しました。
- 8月31日 長期休会中の内田武夫さんからMailがあり、「長期入院治療中のため一旦退会したい」旨の申出がありました。内田さんの退会に伴い、会員数は15名となります。
- 9月4日 第9代世話人の柳原仁哉さんの了解を得て、同氏が平成22年に会誌「凌霜」に投稿された記事「東京凌霜謡会」を当HPに転写しました。【投稿(本科関係)】9月22日8月26日提示の「2019年年間番組表(案)」につき、1か月間の意見聴取期間を設けていましたが、特段の異論がなかったため、同表(確定版)を配布しました。当日欠席の会員へは10月例会の案内に同封しました。  
また、内田さんからのMailを紹介し、同氏の退会を報告しました。さらに9月3日付で受信した柴田栄一さん(H29/11月例会から連続欠席中)のご息女(山田裕子様)からのMailで同氏の近況を報告しました。

なお、関西の武内安雄氏はじめ凌霜謡会の方と連携しながら、ホームページ「神戸大学謡曲愛好家広場」の更新・改訂作業を進めている旨を報告し、当会に関する情報の提供・同ホームページの閲覧・投稿を依頼しました。

10月2日 「全国大学学生・OB 謡曲連合会」への参加報告をホームページに投稿しました。

(HP担当：山本秀人さんより) ⇒ 「投稿(本会関係)」をご参照ください。

10月27日 「例会通算回数」について下記の事情と対応について協議しました。

過去の例会記録を調査中、平成20年10月例会の通算回数を第612回とすべきところ第620回と表示され、以降9回分の回数が欠番になっている事が判明しましたが、遡っての訂正は第700回記念例会の日付も変更の必要が生じる等各所へ影響を及ぼすため、特段の支障が出ない限り今後とも現状の回数(9回分欠番)踏襲していくことで全員の了解を得ました。

11月24日 H30/11月例会から反田雅之さん(S56年経営学部卒)が入会されました。入会のきっかけは、当HP「神戸大学謡曲愛好家広場」だそうです。反田さんの加入で当会の会員数は16名となりました。同氏は会員最年少で、今後一層の若手の会員の増加を期待しています。12月例会で、会員名簿の更新・配布をすべく、名簿記載事項の変更について調査しました。

12月24日 平成28年12月から休会中だった熊野博さんが復帰されました。まだ、体調は完全ではないようですが、久しぶりにお元気なお姿を拝見し、出席の皆さんと一緒に素謡5番を謡われました。

本日現在の「東京凌霜謡会名簿」を配布しました。(会員数合計=16名)

平成31年新春の御題小謡『光』(26世観世清和謹製)を配布しました。